

# 校長室だより

岸和田市立浜小学校 平成28年度2号

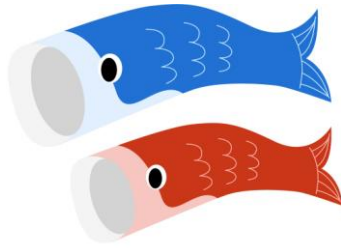
風薫る五月。新年度が始まって1カ月がたちました。子どもたちは、「おはようございます」と元気に登校しています。

と昨年度の5月の校長室だよりに書きました。今年もかわらず、いや一段と気持ちのいいあいさつのできる子どもが増えています。

おはようと言うと目が覚める  
いただきますと言うとお腹がすく  
行ってきますと言うと元気がでる  
ありがとうと言うと気持ちがいい  
ごめんなさいと言うとホッとする  
おやすみなさいと言うといい夢がみられる  
あいさつってうれしいなあ

あるチラシで見つけた小学6年生の詩です。  
読んでいて、頬が緩みませんか？





先日の学習参観、学級懇談会、PTA総会へのご参加ありがとうございました。新しい学年になって、初めての学習参観、子どもたちの様子はいかがでしたでしょうか。また家庭訪問では、子どもたちの学校での様子、ご家庭での様子など、学級担任と伝えあえたでしょうか。短い時間で充分なお話ができなかったかもしれません。話し足らなかったことや、気になることがありましたら、担任まで、遠慮なく連絡ください。

遠足、ゴールデンウィーク、家庭訪問が終わり、子どもたちに通常の学校生活に戻ってきました。学校の1年の中で5月、6月は、基礎固めの時です。この時期にしっかりした生活習慣や学習習慣ができ、先生や友だちとの人間関係が確立できたら、その後少々トラブルがあっても、それはトラブルを解決する力や、子どもが育つ糧になります。

スクラムを組んで子どもたちの応援団になりたいと思っています。  
どうぞよろしく願いいたします。

熊本の学校がやっと再開されました。テレビのニュースで子どもたちが、学校に来られること、学校で友だちや先生と会えたことを喜んでいる笑顔を見た時、子どもたちにとっての学校の存在の大切さを改めて感じました。子どもたちにとって学校はしんどいこともあるけど行きたいところでなければならない、安心して初めて笑顔になれる、そんなことをニュースを見ながら再認識しました。

自然災害を予知したり防いだりすることは本当に難しいことだと改めて思い知らされた今回の熊本地震です。でも、万が一自然災害が起こった時、人を救うのは、コミュニティーの力、人の力です。子どもたちに、浜のコミュニティーの力を地域の方々と一緒に伝えていきます。そのことこそが、命を守る力であると・・・。